

# 年表

## 明 治

1871 (明治4) 年

- 2 ・小野郷学開校（華厳院、万松寺、大泉寺、南仙堂を輪番隔月）

1873 (明治6) 年

- 3 ・小野郷学解体  
4~5 ・市域に19の小学舎開校

小野学舎（小野路）、智新学舎（野津田）、有隣学舎（上小山田）、又新学舎（下小山田）、向明学舎（図師）、励精学舎（真光寺）、育英学舎（大蔵）、研精学舎（三輪）、新民学舎（小山）、誠教學舎（小山）、開暎学舎（鶴間）、成高学舎（成瀬）、共研学舎（金井）、昭明学舎（本町田）、真敬学舎（南大谷）、日新学舎（原町田）、誠意学舎（木曾）、孝養学舎（山崎）、相原学舎（相原）

1874 (明治7) 年

- ・この年、大戸学舎開校

1875 (明治8) 年

- 6 ・県の指令により小学舎を学校と改称。  
村立の学校は村名に改定（小野学舎が小野路学校、智研学舎が野津田学校、又新学舎が小山田学校、共研学舎が金井学校、昭明学舎が本町田学校、真敬学舎が大谷学校に改称）

1876 (明治9) 年

- 7 ・小山田学校校舎新築  
8 ・誠教學舎が誠敬学校と改称、中村に校舎新築

1877 (明治10) 年

- 4 ・大戸学校が奈良谷に移築  
7 ・有隣学校校舎新築  
10 ・共研学舎校舎新築  
・この年、研精学校が岡上学校と合併

1878 (明治11) 年

- 3 ・成高等学校が東雲寺火災により観性寺に移転

- 5 ・石阪昌孝らが学習結社「責善社」を小野路に設立

- 12 ・向明学校校舎新築

1879 (明治12) 年

- 10 ・野津田学校校舎新築

1880 (明治13) 年

- 2 ・研精学校から能ヶ谷学校が独立  
7 ・私立学校養英館が相原村に開業  
・この年、細野喜代四郎、井上光治らが研究会「琢磨会」を結成  
・この年、成高等学校は高ヶ坂学校が分立し、成瀬学校と改称  
・この年、本町田学校が陶化学校と改称

1881 (明治14) 年

- 1 ・責善社と琢磨会が中心となり「武相懇親会」を結成

1882 (明治15) 年

- 4 ・誠敬学校が小山学校と改称  
5 ・相原学校が中村に校舎新築（通称八丹学校）  
7 ・石阪昌孝、青木正太郎らが政治結社「融貫社講学会」を設立

1883 (明治16) 年

- 2 ・野津田村に文武道場「凌霜館」が設立  
・この年、研精学校校舎新築  
・この年、日新学校校舎が淨運寺前に新築

1887 (明治20) 年

- 10 ・開暎学校校舎が現南一小の地に新築

1889 (明治22) 年

- 4 ・市制、町村制の施行により市域は5村（町田村、南村、鶴川村、忠生村、堺村）

1890 (明治23) 年

- 3 ・下小山田を中心に玉南青年会が設立

1891 (明治24) 年

- 1 ・小山田、高ヶ坂の青年会が結成

1892 (明治25) 年

- 3 ・成瀬青年会結成  
4 ・鶴川村井上村長が学校の一新を図るた

# 年表

め校名を変更。一部を統合のうえ、第一鶴川尋常小学校から第五鶴川尋常小学校の5校とする  
・相原学校、新民学校等が補習科を設置  
・大戸学校が大戸尋常小学校と改称

1893（明治26）年  
4　・南、北、西多摩三郡を東京府へ移す

1895（明治28）年  
2　・鶴川高等小学校開校  
8　・向明小学校に高等小学校併置  
・鶴川村教育会設立

1899（明治32）年  
・この年、小川青年会結成

1900（明治33）年  
12　・高ヶ坂尋常小学校設立

1901（明治34）年  
4　・相原尋常小学校に高等科併設  
5　・小山尋常小学校に高等科併設  
・この年、南部4ヶ村教育会設立

1902（明治35）年  
3　・鶴川実業補習学校が発足

1903（明治36）年  
3　・日新・陶化・大谷小学校が統合されて町田尋常高等小学校となる  
5　・新民学校と小山尋常高等小学校が合併

1904（明治37）年  
4　・小山尋常高等小学校校舎新築

1908（明治41）年  
4　・鶴川村で第一・第二・第三・第四・第五鶴川尋常小学校と鶴川高等小学校が統廃合され、鶴川尋常高等小学校となり、小野路、三輪に分教場を設置  
・大戸尋常小学校と相原尋常高等小学校が合併し、大戸分教場を設置  
5　・開蒙学校が南村尋常高等小学校と改称

1909（明治42）年  
6　・現相原小の地に相原尋常小学校の新校舎完成

## 大 正

- 1912（大正元）年  
9　・忠生村で向明・小山田・有隣・誠意学校が統廃合され、忠生尋常高等小学校となり、小山田分教場を設置
- 1913（大正2）年  
9　・南第一農業補習夜学校、南第二農業補習夜学校が発足
- 1914（大正3）年  
10　・町田農業補習学校が発足  
・この年、図師青年会、本町田青年会が発足
- 1916（大正5）年  
5　・堺村青年団が創立
- 1917（大正6）年  
1　・忠生尋常小学校に忠生実業補習学校併設
- 1920（大正9）年  
12　・南第一農業補習夜学校が南第一実業補習学校、南第二農業補習夜学校が南第二実業補習学校と改称
- 1922（大正11）年  
1　・忠生村小山田の同人結社「紅潮社」が同人誌「紅潮」を創刊
- 1923（大正12）年  
3　・相原尋常小学校に高等科2年、相原実業補習学校を併設  
9　・関東大震災で相原尋常小学校校舎が大破
- 1924（大正13）年  
1　・忠生実業補習学校が農業公民学校となる
- 1925（大正14）年  
10　・高ヶ坂遺跡の発掘開始
- 1926（大正15）年  
2　・高ヶ坂遺跡が国史跡に指定  
2～5　・相原、南村、鶴川等各小学校併設の実業補習学校が農業公民学校と改称  
6～7　・各小学校に青年訓練所を併設

## 昭 和

1927 (昭和2) 年

- この年、町田尋常高等小学校に青年訓練所を兼ねた町田農公民学校が併設

1929 (昭和4) 年

- 4 • 玉川学園開校
- 私立町田女学校開校
- 原町田幼稚園創設

1930 (昭和5) 年

- 5 • 町田高等女学校が町田女学校に併設

1932 (昭和7) 年

- 3 • 町田女学校廃止

1935 (昭和10) 年

- 10 • 青年学校令公布により、市域の各農業公民学校、青年訓練所が青年学校となる

1939 (昭和14) 年

- 9 • 鶴川村に私立南多摩農村図書館が開設

1941 (昭和16) 年

- 4 • 市域の小学校が国民学校と改称

1942 (昭和17) 年

- 3 • 南村に翼賛青少年団が発会
- この年、玉川学園内に興亜工業大学が開校

1943 (昭和18) 年

- 1 • 南村で南多摩郡教育会第三支部教育報國挺身隊が結成
- この年、南国民学校で学校給食開始

1944 (昭和19) 年

- 8 • 市域の各村で品川区の鈴ヶ森、伊藤、立会国民学校の学童集団疎開を受け入れる
- この年、南村女子挺身隊結成

1945 (昭和20) 年

- 3 • 玉川工業専門学校開校
- 5 • 燃夷弾を受け、学童集団疎開寮の妙延寺、万松寺焼失
- 9 • 市域の各国民学校で始業式
- 10 • 市域の集団疎開学童の大部分が帰京

1946 (昭和21) 年

- 5 • 私立桜美林学園開校
- 南多摩青年文化連盟発会
- 9 • 町田図書館設置委員会設立

1947 (昭和22) 年

- 3 • 南多摩郡教育研究会（町田市教育研究会の前身）創立
- 私立町田高等女学校が町田町に移管
- 市域で6・3制による新制中学校が設置され、男女共学による開校式（町田第一中、南中、鶴川中、忠生中、堺中）
- 12 • 町田小（現町田第一小）で学校給食（みそ汁）開始

1948 (昭和23) 年

- 3 • 町田町立町田高等女学校が東京都に移管
- 4 • 都立町田高等学校設立
- 6 • 南中、町田小にPTA結成
- 11 • 市域の教育事務は南多摩教育出張所の所管に

1949 (昭和24) 年

- 5 • 町田第一中にPTA結成

1950 (昭和25) 年

- 5 • 町田町長、社会教育委員会共催で憲法記念講演会
- 6 • 町議会の議決により町田町公民館を正式に設置
- 7 • 堀中にPTA結成
- 10 • 町田少年補導協会結成
- 11 • 第2回都教育委員選挙（町田町での投票率60%）  
• 南村が社会教育委員会を設置

1951 (昭和26) 年

- 10 • 町田町社会教育委員制度発足
- 11 • 郷土芸能「三ツ目ばやし」文部省芸術祭郷土芸能コンクールに出演

1952 (昭和27) 年

- 4 • 町田第二小、町田第三小開校
- 5 • 忠生第二小が独立開校（現小山田小）
- 11 • 市域各町村に公選制教育委員会発足

# 年表

1953 (昭和28) 年	・町田町公民館条例施行 8 　・原町田に児童館完成	の町田」創刊 6 　・町田第一小玉川分校（現町田第五小）開校
1954 (昭和29) 年	3 　・町田町役場内に図書室開設 4 　・町田町と南村が合併 10 　・「鶴川風土記」刊行	7 　・市体育指導委員設置 ・市青少年委員設置 12 　・町田市文化財保護条例制定
1955 (昭和30) 年	4 　・町田第四小開校 6 　・町田郷土研究会が「井手の沢古戦場の碑」を本町田菅原神社境内に建立 ・町田第四小で完全給食開始	1961 (昭和36) 年 3 　・町田市文化財専門委員会発足 4 　・町田第一中に障がい学級設置 ・私立鶴川高等学校開校 6 　・市青少年対策地区委員会設置
1956 (昭和31) 年	2 　・鶴川村婦人会発足 9 　・町田町立図書館創設 10 　・市域の各町村で新教育委員会（任命制）発足	1962 (昭和37) 年 2 　・交通安全都市宣言 4 　・忠生第三小が独立開校 ・中学校科学教育センター設置 ・堺中小山分教場廃止 5 　・緑のおばさん通学路に立つ
1957 (昭和32) 年	4 　・町田第二中開校 10 　・八木重吉詩碑完成	1963 (昭和38) 年 3 　・鶴川地区給食共同調理所開設 4 　・町田第五小開校 ・教育相談室開設 ・都立町田工業高等学校開校 5 　・町田市歌、町田音頭できる 8 　・鶴川の遺跡発掘調査開始 11 　・「忠生村誌」刊行
1958 (昭和33) 年	2 　・市制施行（町田町、鶴川村、忠生村、堺村の1町3か村が合併） ・町田市教育委員会設置 3 　・町田市連合青年団発足 4 　・南第三小開校 ・町田市婦人連絡協議会結成 10 　・市青少年問題協議会条例制定 ・市社会教育委員設置 ・市章制定 11 　・第1回小学校音楽会（市教委、小教研共催） ・町田市小学校PTA（市PT協）発足	1964 (昭和39) 年 4 　・鶴川第二小開校 ・都立町田青年の家開所 8 　・鶴川団地造成に伴う遺跡発掘調査開始（翌年4月まで） ・忠生中に学校プール第1号が完成
1959 (昭和34) 年	4 　・小学校科学教育センター設置 ・町田第二小に「知恵遅れ学級」開設 8 　・市営プール開設	1965 (昭和40) 年 1 　・児童詩集「町田の子」創刊 4 　・町田第六小開校 ・市立体育館落成 8 　・南地区学校プールが南中に完成 11 　・第1回市民歩こう会
1960 (昭和35) 年	1 　・ボイースカウト町田第1団結成 4 　・小学校3年生用社会科副読本「私たち	1966 (昭和41) 年 5 　・青少年健全育成都市宣言 ・鶴川第一小新校舎落成、移転

- 8 ・堺地区学校プールが堺中に完成  
・鶴川地区学校プールが鶴川第二小に完成  
・愛の鐘第1号が市役所屋上に設置
- 11 ・高ヶ坂石器時代遺跡復元
- 1967（昭和42）年
- 3 ・第1回町田市社会教育大会開催  
4 ・南第三小金森分校（現南第四小）開校  
7 ・町田地区学校プールが町田第一中に完成  
・本町田団地造成に伴う遺跡発掘調査開始（翌年4月まで）  
9 ・鶴川第三小開校  
11 ・鶴川中新校舎落成、移転
- 1968（昭和43）年
- 3 ・相原小大戸分校閉校  
4 ・南第四小、忠生第四小、忠生第五小、町田第三中開校  
・市教委配属指導主事が2人制  
・教育委員会事務局に青少年課設置  
5 ・市民憲章制定  
・玉川学園地区が都下2番目の文教地区に指定  
11 ・小野路町に私立小島資料館開館
- 1969（昭和44）年
- 4 ・忠生第六小開校  
5 ・田端遺跡保存工事完成  
7 ・学童保育クラブが市内2か所に開設
- 1970（昭和45）年
- 1 ・市役所新庁舎オープン  
4 ・緑ヶ丘小、本町田東小開校  
10 ・移動図書館車「そよかぜ号」運行開始  
12 ・町田市学校保健会設立
- 1971（昭和46）年
- 4 ・南第一小つくし野分校、鶴川第四小、薬師中開校  
・障がい者のためのスクールバスがスタート  
・教育委員会事務局に施設課設置  
・教育委員会事務局にスポーツ課設置
- ・都立忠生高等学校開校  
・本町田遺跡公園開園
- 7 ・町田第三小ほか5校にプール完成。  
これで全小中学校に配置
- 9 ・移動図書館車「そよかぜ2号」スタート  
11 ・第1回町田市学校保健大会開催
- 1972（昭和47）年
- 2 ・市立図書館鶴川分館オープン  
4 ・つくし野小が独立開校  
・日向山公園テニスコート、中央公園バーレーボールコート開設  
5 ・市立図書館本館新築完成  
・D51型蒸気機関車が市立図書館本館わき（現すみれ会館横）に展示公開  
6 ・町田市学校給食協議会発足  
10 ・市子ども会育成会事務連絡協議会発足  
・移動図書館車「そよかぜ3号」スタート  
12 ・町田第二中防音校舎完成
- 1973（昭和48）年
- 3 ・市少年相談員設置  
4 ・本町田西小、藤の台小、鶴川第二中開校  
・都立町田養護学校開校  
・都立町田青年の家が市へ移管、青少年施設「ひなた村」としてオープン  
5 ・相原小温室プール開き  
6 ・町田第二小に肢体不自由児の訪問学級開級  
・南第一小、南第二小、小山小開校百周年  
7 ・移動スポーツ車スタート  
・青少年施設「ひなた村」が活動開始  
9 ・みんなの祭り「23万人の個展」  
11 ・郷土資料館（現市立博物館）開館
- 1974（昭和49）年
- 2 ・第1回子どもマラソン大会開催  
3 ・旧荻野家住宅が薬師池公園に移築  
・町田市史（上巻）発刊  
4 ・南大谷小開校  
・町田第一小開校百周年

## 年表

6	・市立図書館金森分館オープン	100%
11	・相原小開校百周年	
1975 (昭和50) 年		1978 (昭和53) 年
2	・堺中武道館完成	1 · 旧永井家住宅が国重要文化財に指定
3	・旧永井家住宅を薬師池公園に移築	4 · 高ヶ坂小、金井小開校
4	・小川小、成瀬台小、南大谷中、本町田 中開校	· 都立成瀬高等学校開校
	・教育委員会事務局が2部制に	· 学校給食に米飯給食導入
	・都立野津田高等学校開校	・東京女学館短大が町田に移転
	・都立町田養護学校が野津田町に移転	8 · 大地沢青少年センターが通年施設とし てオープン
6	・教育相談室に言語相談部門開設	10 · 町田市民ホールが落成
	・図書館で「声の図書」貸し出し開始	12 · 町田市公民館新装オープン
9	・つくし野中開校	
12	・「堺村誌」刊行	1979 (昭和54) 年
1976 (昭和51) 年		3 · 鶴川共同調理所廃止
2	・町田第四小に「ことばの教室」開級	4 · 成瀬中央小、成瀬台中、山崎中開校
3	・町田市史（下巻）発刊	· 学校機械警備開始
4	・忠生第七小開校	9 · 少年サッカー場オープン
	・郷土資料館が「町田市立博物館」と改 称	
	・日本大学第三高等学校開校	1980 (昭和55) 年
5	・自然休暇村（長野県川上村）入村式	4 · 南成瀬小、南つくし野小、大蔵小、山 崎小、真光寺中開校
7	・市立図書館木曽山崎分館オープン	· 都立小川高等学校開校
8	・桜美林高等学校が第58回全国高等学校 野球選手権大会で優勝	11 · 小山田小新校舎完成（木造校舎解消） · 第1回町田市障がい学級、養護学校 連合マラソン大会開催
10	・小山小新校舎落成、移転	
1977 (昭和52) 年		1981 (昭和56) 年
3	・鶴川中の給食が中止	7 · 薬師中水泳部が都大会で優勝
4	・鶴間小、原小、木曽小開校	8 · F C町田が第5回全日本少年サッカー 大会で優勝
	・町田第一中に肢体不自由学級の校舎 完成	12 · 第1回公民館まつり
	・教育相談室が教育相談所と改称	
	・都立町田養護学校に高等部設置	1982 (昭和57) 年
	・町田市文化連盟発足	4 · 三輪小、南成瀬中が開校
7	・自然休暇村のキャビン使用開始	
8	・全国選抜リトルリーグ野球大会で町田 リトルリーグ優勝	1983 (昭和58) 年
10	・市立図書館鶴川分館が移転オープン ・この年で、中学校の校舎鉄筋化率、体 育館保有率、小中学校のプール保有率	2 · 忠生中事件起きる
		4 · 大戸小、木曽中、武藏岡中開校
		· 都立山崎高等学校開校
		8 · 地域教育相談所開設
		9 · 市立図書館堺分館開館
		1984 (昭和59) 年
		4 · 小山田南小、金井中、小山田中開校
		· 木倉入谷戸遺跡から和銅開珎出土
		· 法政大学多摩キャンパス、東京家政

- 学院大学多摩キャンパス開校
- 5 ・小山田遺跡が特殊樹脂加工を施して公園としてオープン
- 11 ・町田ジュニア・フィルハーモニー・オーケストラ誕生
- 1985 (昭和60) 年
- 2 ・忠生中が「学校再建の歩み」発刊
- 8 ・第1次町田市教育交流視察訪中団
- 11 ・民権の森に「自由民権の碑」建立
- 12 ・教育研究所が原小内にオープン
- 1986 (昭和61) 年
- 3 ・関東地方最古の仏像が東雲寺で発見
- 8 ・第2次町田市教育交流視察訪中団
- 10 ・塩川文相が忠生中視察
- 11 ・町田市立自由民権資料館オープン
- 1987 (昭和62) 年
- 4 ・町田市立国際版画美術館オープン
- 6 ・市立中学校外国人英語学習指導補助者制度発足
- 1988 (昭和63) 年
- 5 ・ナイター設備付き「三輪みどり山球場」オープン
- 8 ・町田市中学生中国訪問団
- 12 ・町田市教育史(上巻)発刊
- ## 平 成
- 1989 (平成元) 年
- 7 ・自然休暇村本館オープン
- ・教育広報「まちだの教育」発刊
- ・教育委員会事務局が森野分庁舎へ移転
- 8 ・忠生第五小で余裕教室を一般開放
- 9 ・忠生少年野球場オープン
- ・第1回町田薪能
- 10 ・市立室内プールオープン
- 1990 (平成2) 年
- 1 ・自然休暇村に大型望遠鏡設置
- ・室内プール入場者10万人
- 3 ・町田市教育史(下巻)発刊
- 4 ・国際版画美術館にハイビジョンギャラリー
- 10 ・市立陸上競技場オープン
- ・市立総合体育館オープン
- 11 ・市立中央図書館オープン
- 12 ・町田市市民大学構想検討委員会が答申
- 1991 (平成3) 年
- 6 ・大地沢青少年センター本館オープン
- 7 ・国際版画美術館に110インチのハイビジョン
- 8 ・室内プール利用者が100万人を突破
- 11 ・町田市公民館が文部大臣表彰
- 1992 (平成4) 年
- 3 ・本町田遺跡、西谷戸横穴墓群が東京都指定史跡に
- 7 ・市立図書館全館がオンライン化
- 8 ・ニュージーランドへ第1回中学生海外派遣団
- 9 ・町田第一中体育館・温水プール落成
- 11 ・子ども議会が開会(小学6年生)
- 1993 (平成5) 年
- 1 ・ニュージーランドの中学生来訪
- 6 ・まちだ市民大学HAT'Sが開校
- 7 ・ひなた村新装オープン
- 9 ・忠生中体育館・プール落成
- 1994 (平成6) 年
- 2 ・町田第四小内にまちだ市民大学の活動拠点が完成
- 7 ・「町田市余裕教室活用計画案策定委員会」報告書まとまる
- 10 ・青少年課発足
- 11 ・市立小・中学校の余裕教室の活用による高齢者福祉施設設置事業において、町田市がパイロット自治体に指定
- ・鶴間小が「学校給食優良学校文部大臣表彰」を受賞
- 1995 (平成7) 年
- 1 ・大地沢青少年センターにて町田市のジュニアリーダーと韓国の青少年が国際交流
- 4 ・学校週5日制を月2回実施(毎月第2・4土曜日)

## 年表

- 1996（平成8）年
- 3 ・鶴川第二小が東京都学校給食優良学校として表彰される
  - ・町田市子どもセンター建設計画検討委員会が答申
- 5 ・青少年健全育成都市宣言30周年記念事業スタート
- ・子ども憲章実行委員会が子どもたちの手による「子ども憲章」を発表
- 8 ・堺中女子バスケットボール部が全国大会優勝
- ・成瀬台中女子バドミントン部、ダブルスで全国大会準優勝
- 11 ・自由民権資料館新装オープン
- 1997（平成9）年
- 6 ・南中学ラグビー部が関東大会で優勝
  - 10 ・鶴川第二小が「学校給食優良学校文部大臣表彰」を受賞
- 1998（平成10）年
- 4 ・つくし野小の余裕教室を活用した高齢者福祉施設「つくし野デイサービスセンター」が開所
  - 12 ・町田市立学校適正規模適正配置等審議会が答申
- 1999（平成11）年
- 3 ・南中体育館・温水プール落成
  - 4 ・鶴川第四小の余裕教室を活用した高齢者福祉施設「デイサービス鶴川」が開所
  - 5 ・「町田市子どもセンター“ばあん”」がオープン
- 2000（平成12）年
- 1 ・「南大谷子どもクラブ」がオープン
  - 4 ・教育部が学校教育部に、文化部が生涯学習部に名称変更
    - ・市教委配属指導主事が4人制  - 7 ・金森図書館が移転新築オープン
- 2001（平成13）年
- 4 ・忠生第四小と木曽小を統合、「木曽境川小学校」が開校
    - ・サン町田旭体育館オープン
- 8 ・日本大学第三高等学校が第83回全国高等学校野球選手権大会で優勝
- 10 ・子ども議会が開会（中学生）
- 2002（平成14）年
- 1 ・新しい成人式「二十祭まちだ」を開催
  - ・鶴川中新校舎、体育館、温水プール落成
- 4 ・鶴川中が新校舎に移転
- ・木曽境川小が本校舎に移転
  - ・本町田西小、緑ヶ丘小、原小を統合、「本町田小学校」が開校
  - ・教育研究所が旧忠生第四小に移転
  - ・学校週5日制が完全実施
  - ・小・中学校全校に「学校運営協議会」設置
  - ・市民大学HAT'Sが森野分庁舎に移転
  - ・子どもセンター“ばあん”来館者20万人
- 5 ・学生教育ボランティア制度開始
- 10 ・まちだ中央公民館（町田センタービル6階～8階）オープン
- ・町田第一小体育館、プール、増築校舎完成
- 2003（平成15）年
- 3 ・「町田市立小・中学校選択制度検討委員会」報告書答申
  - 4 ・本町田小が本校舎に移転
  - ・忠生第五小・忠生第六小・忠生第七小を統合、「七国山小学校」が開校
  - ・小・中学校全校に「主幹」職の教員配置される
  - ・青少年課・学務課一部業務（私立幼稚園等保護者補助金等）を子ども生活部（子ども総務課・児童青少年課）へ組織移管替え
  - ・指導課事務見直しに伴い4係（事務・指導・教職員・就学相談）が3係（管理・教職員・就学相談）制に
- 7 ・小山ヶ丘小学校建設に着工

- 2004（平成16）年
- 3 ・「町田市立中学校給食実施計画」履行を答申
  - 4 ・七国山小が本校舎に移転（学校適正規模適正配置事業に伴う小学校3校統合終了）
    - ・「町田市立小・中学校選択制度」開始
    - ・指導課教育センター係発足（旧教育研究所と旧教育相談所組織を改組）
    - ・教育センターに指導主事（市費負担）を新たに1人配属
  - 6 ・町田市教育センター改装オープン
  - 7 ・町田市立文学館着工
- 2005（平成17）年
- 4 ・「小山ヶ丘小学校」が開校
    - ・小中学校全校で「教頭」から「副校長」に名称変更
    - ・小学1年生の「生活指導補助者」91名を31校に派遣
    - ・成瀬台小に「通級指導情緒障がい学級」を開設
    - ・小中学校「授業力」向上プログラム～9年目までの全教職員対象
    - ・「発掘された町田の遺跡」全面改訂（前回1977年発行以来）
    - ・教育総務課の3係（総務・経理・企画調整）を新たに3係（総務・事務・学校環境整備）に再編
    - ・上の原グラウンドオープン
    - ・相原中央グラウンドオープン
  - 9 ・中学校給食を弁当併用外注方式により4校（忠生中・小山田中・堺中・武蔵丘中）で開始
    - ・中学校2年生職場体験授業を実施
- 2006（平成18）年
- 1 ・小・中学校に学校サポーター導入
  - 3 ・小・中学校と教育センターを結ぶ学校ネットワークを整備
    - ・インターネットでオーストラリアの
- 小学生と国際交流
- 4 ・体育施設及び自然休暇村の管理、運営を指定管理者へ移行
    - ・田端環状積石遺構を復元
    - ・小野路球場・グラウンドオープン
    - ・木曾山崎グラウンドオープン
    - ・相原中央テニスコートオープン
  - 5 ・中学校給食4校で追加実施（南中・つくし野中・成瀬台中・南成瀬中）
  - 10 ・町田市民文学館ことばらんどオープン
- 2007（平成19）年
- 4 ・組織改正により、施設課の一部業務を營繕課へ移管
    - ・特別支援教育開始
    - ・学校支援ボランティア開始
  - 5 ・中学校給食4校で追加実施（鶴川中・真光寺中・薬師中・鶴川第二中）
  - 6 ・e-ラーニング実施
  - 8 ・野津田球場オープン
  - 10 ・八王子市と図書館の相互利用開始
  - 12 ・図師小学校建設に着工
    - ・「武相自由民権史料集」（全6巻）刊行
- 2008（平成20）年
- 3 ・堺中学校体育館・プール改築・増築校舎完成
  - 4 ・組織改正により、スポーツ課・博物館・国際版画美術館を文化スポーツ振興部へ、ひなた村・大地沢青少年センターを子ども生活部へ移管
    - ・組織改正により、社会教育課を生涯学習課に名称変更し、一部業務を文化振興課に移管
    - ・学校環境整備係（教育総務課）を学校施設管理センター（施設課）へ所管替え
    - ・都立町田養護学校の学校名称が「都立町田の丘学園」に変更
    - ・小中一貫教育「町田っ子カリキュラム」が開始

## 年表

- ・京王沿線七市の図書館の相互利用開始
  - 5   ・中学校給食 3 校で追加実施（町田第一  
     中・町田第三中・南大谷中）
  - 6   ・中学校給食 1 校で追加実施（町田第二  
     中）
    - ・さるびあ図書館を基点に学校図書館支  
     援貸出事業スタート
  - 8   ・「町田市の教育に関する市民意識調査」  
     実施
  - 10   ・「町田市学校支援実行委員会」設立
  - 11   ・小山中央小学校建設に着工
- 2009（平成21）年
- 2   ・町田市教育プランを策定
    - ・町田市民文学館来館者10万人
  - 4   ・保健給食課を新設し、学務課の一部業  
     務を移管
    - ・「図師小学校」が開校
  - 5   ・中学校給食 4 校で追加実施（本町田  
     中・金井中・山崎中・木曾中）し、全  
     中学校で給食を実施